

# 田名部組ら5社が取得

## 「エコアクション21」の認証

協同組合・八戸中央建設業協会（荒屋敷忍理事長）は9日、八戸市柏崎1丁目の八戸プラザホテルで、会員企業5社による

「エコアクション21」の認証取得合同報告会を開催した。

今回、エコアクション21を認証取得した会員



認証取得した5社の代表者ら

は、荒建材建設（荒屋敷忍社長）、コンテック（澤口忠彦社長）、曾我産業（曾我浩昭社長）、田名部組（田名部智之社長）、中当建設（中村康勇社長）の5社。報告会には各社の代表者や担当者

が出席した。

八戸中央建設業協会では、全国建設業協同組合連合会（全建協連）の「エコアクション21認証・登録支援プログラム」を活用し、認証取得を目指す会員企業を募ったところ、今回認証取得した5社が参加。全建協連の第1号モデルケースとして、昨年春から5回の勉強会を重ね、このほど5社すべてが認証取得に至った。

いる。それが、この厳しい業界環境の中で勝ち抜いていくためにプラスになる」と、経営戦略の上での効果にも期待した。

また、中当建設解体環境部の木村誠治工事部長は、「これまでもリサイクル品の使用や燃料費の削減などには取り組んできたが、今回の認証取得にあたり一段ハードルを上げて取り組んだ。基準値のデータ集めに苦戦した」と振り返った。

荒屋敷理事長は、「身の丈にあった環境問題に対する取り組みとして、認証取得にチャレンジした」と動機を説明。「協会ではエコアクション以外にも組合員の資質底上げを図ることを目的にさまざまな講習会を開催して

策定したガイドラインで、取得した企業は、県の総合評価入札において5点加算されるなどの優遇措置が得られる。